



オーストラリア政府外務貿易省

オーストラリアー日本 FTA

ニュースレター

日豪 FTA (AJFTA) の第一回交渉はキャンベラで 4 月 23-24 日に開かれ、交渉会議が順調に始められた。

日本側は、河野 雅治外務審議官をトップに、経済産業省、農林水産省、財務省等の所管省庁の代表が参加し、またオーストラリア側は、9 省庁以上の高官が出席した。

両国は交渉の全体的なアプローチに合意。一括受諾により、WTO プラスで、包括的 FTA の締結に向けて、全ての品目と課題を交渉開始のテーブルに上げることが再確認された。

両国は交渉で議論される課題の包括的リストに合意し、交渉の結果によりこれらの課題は協定の各章を形成することになる。このリストには、財（農業・工業）、サービス、投資や、電子商取引、自然人の移動、競争政策等の課題を含んでいる。

交渉は 2~3 月に一回、日本とオーストラリアで交互に開かれる。年内には 3 回開く予定で、1 回目は 7 月、他の 2 回は今年中の予定。

第 2 回の交渉では、合意された全ての課題について集中的に意見交換が行われる予定で、第 3 回目の交渉から FTA 協定の文章の作成に入っていく。

日本側の要望で、交渉で可能なところは早急に進展させる明確な意向を反映して、知的財産、政府調達 of 専門家会議が開催された。

オーストラリア政府外務貿易省は、州や準州での産業界との最初の協議を終え、この協議は第 2 回の交渉まで引き続き行われる予定。また、日本との FTA に関する意見を引き続き受け付けている。

オーストラリアー日本 FTA タスクホース